

一年間の歩み

平成27年度に向けた介護報酬改定内容は、マイナス2.27%で決着しましたが、平成18年度の2.4%減以来9年ぶりの大幅なマイナス改定となりました。

原因は、社会福祉法人は「儲けすぎ」「ため込みすぎ」という世論があまりにも強くなりすぎたことは否めません。今後、報酬減に伴い、経費節減の視点からもサービス低下とならないよう、引き続き、関係者が一体となって取り組んでいく必要があります。

夜久野地域の高齢化が進行する中、グリーンビラ夜久野は、平成26年度事業方針に沿い計画した事業、利用者本位のサービス提供等、関係の皆様のご協力をいただき概ね予定通り運営することが出来ました。多くのボランティアの皆様のご協力や、関係の皆様の温かい支援に感謝いたします。

施設開設20周年目として、平成26年秋に、「グリーンビラ夜久野 施設開設20周年記念式」を開催しました。

開設20周年を祝うと共に、20周年を契機として更に地域福祉の発展に寄与することを出席者全員で誓い合ったところです。

また、長年にわたり、当法人理事長として貢献頂きました、瀬田伸一氏が平成26年8月31日を以て退任され、後任に瀬田眞澄が就任致しました。

福知山民間社会福祉施設連絡協議会で取り組みを進めていました、介護・福祉人材養成センターは平成27年4月開設となりました。同センターが今後の介護人材確保につながることを期待します。

施設内感染症対策は、近隣施設に於いて利用者がインフルエンザ発症にて死去された例もあり、職員一丸となって感染防止対策の徹底を講じた結果、利用者インフルエンザの発症はありませんでした。

高齢者介護事故につきましては、平成26年度発生件数49件で前年比26件の減少となりました。減少原因は、環境整備強化とナースコールピッチ整備により感知が速やかに行なえたこと等と予測されます。

サービスの質向上等を主な目的とした第三者評価は、平成26年12月に特別養護老人ホーム並びに夜久野介護センターが受診しました。結果を基に、更にサービスの質向上と改善に取り組みます。

設備環境の改善につきましては、ケアハウス地盤沈下修正工事並びに、空調設備改修工事、感染症対策として玄関前手洗所整備等を行いました。

グリーンビラ夜久野は開設以来、地域の皆様のご支援や関係の皆様のご努力によりまして20年の歴史を刻むことが出来ました。今後も地域の福祉拠点としてサービスの充実を図り、地域福祉の発展に引き続き努力いたします。